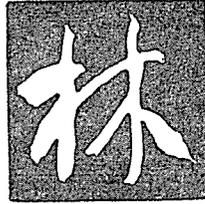
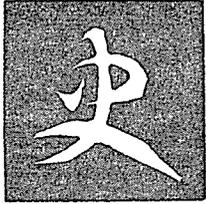


Title	史林 第61巻総目次 昭和53 (1978) 年
Author(s)	
Citation	史林 = THE SHIRIN or the JOURNAL OF HISTORY (1978), 61(6): [1]-[4]
Issue Date	1978-11-01
URL	http://hdl.handle.net/2433/238465
Right	
Type	Others
Textversion	publisher



第 61 卷 總 目 次

昭和 53 (1978) 年

【論 説】

鎮西地頭の成敗権……………	大山	喬平	一	(一)
明末清初の一農業経営……………	足立	啓二	一	(四〇)
ヴァーチュオーソと科学……………	川島	昭夫	一	(七〇)
延喜庄園整理令と初期庄園……………	丸山	幸彦	二	(一七五)
“仁孝”……………	渡辺	信一郎	二	(二一〇)
改革者シェーン・アダムズ……………	常松	洋	二	(二四〇)
縄文時代中期における集落の空間構成と集団の諸関係……………	丹羽	佑一	二	(二七四)
薬猟と『本草集注』……………	和田	萃	三	(三三三)
糖業プランテーションとジャワ農村社会……………	植村	泰夫	三	(三七九)
平安期の大和盆地における条里地割内部の土地利用……………	金田	章裕	三	(四〇七)
戴名世断罪事件の政治的背景……………	大谷	敏夫	四	(四八七)
中世寺院成立に関する一考察……………	久野	修義	四	(五二四)
鳥取藩における宗主権の確立……………	河手	龍海	四	(五六二)
東方会の成立……………	永井	和	四	(五九二)
プロイセンにおける村落建設……………	山田	作男	五	(六四五)
「六町」の成立と展開……………	高橋	康夫	五	(六七二)
ウォルター・E・ワイル……………	紀平	英作	五	(七〇三)

ストックホルム会議とツインメルヴァルト運動	山	昭	人	五	(七三七)
一六世紀ヴェネツィア史における政治意識の覚醒	永	井	三	明	六 (七九五)
ギー・ド・リュジニヤンのクーデター	八	塚	春	児	六 (八二七)
エジプトにおけるファアティマ朝前半期のワズィール職	菟	原	卓	六	(八五九)
戦国大名長宗我部氏の城下岡豊の市町	小	林	健	太郎	六 (八九〇)

【ノート】

アメリカ現代史研究の一課題	紀	平	英	作	一 (一〇三)
「惣村」の展開と土地利用	吉	田	敏	弘	一 (一二二)
ナチ党の地方指導者	野	田	宣	雄	三 (四四五)
宋代開封と張拱端『清明上河図』	木	田	知	生	五 (七七四)

【研究動向】

女性史研究の一視角	西	村	貞	枝	六 (九一九)
-----------	---	---	---	---	---------

【書評】

V. Schmidt, <i>Die deutsche Eisenbahnpolitik in Schantung (1898-1914)</i>	大	島	借	美	一 (一五〇)
仲手川良雄著『ブルクハルト史学と現代』	岸	田	達	也	一 (一五六)
倉松 功著『ルター神学とその社会教説の基礎構造』	永	田	諒	一	一 (一六一)
ひろたまぎき著『福沢諭吉研究』	鹿	野	政	直	二 (三二三)
Eric Bournazel, <i>Le gouvernement capitien ou XII^e siècle, 1108-1180</i>	江	川	政	温	二 (三一八)
稻生典太郎著『条約改正論の歴史的展開』	山	木	四	郎	三 (四六四)

弓削 達著『地中海世界とローマ帝国』……………	大西 陸子…三	(四六九)
森本 疏著『中世末期の教会領研究』……………	朝 治 啓 三…三	(四七五)
長山泰孝著『律令負担体系の研究』……………	鎌 田 元 一…四	(六二八)
池田源太郎著『奈良平安時代の文化と宗教』……………	戸 田 秀 典…五	(七八九)
太田秀通著『東地中海世界』……………	大 西 陸 子…五	(七九五)
青山吉信著『イギリス封建王制の成立過程』……………	富 沢 靈 岸…五	(七九九)
津田秀夫著『幕末社会の研究』……………	水 本 邦 彦…六	(九三二)

【紹介】

P・ゲイ著・鈴木利章訳『歴史の文体』……………	朝 治 啓 三…一	(一六八)
N・フラメル著・有田忠郎訳『象形寓意図の書・賢者の術概要』……………	川 島 昭 夫…一	(一六九)
東洋大学中世法制史料研究会編『 <small>親元日記別録</small> 政所賦銘引付』索引……………	小 林 保 夫…二	(三二五)
弓削 達・伊藤貞夫編『古典古代の社会と国家』……………	大 西 陸 子…二	(三二六)
James M. Powell ed., <i>Medieval Studies: An Introduction</i> ……………	井 上 浩 一…二	(三二七)
リモジョン・ド・サン・ディディエ著・有田忠郎訳『沈黙の書』……………	川 島 昭 夫…二	(三二八)
ヘルメス学の勝利』……………	常 松 洋 三…三	(四八〇)
吉村 正著『シタイ・マネージャー』……………	川 島 昭 夫…三	(四八一)
エイカン・デュ・マルティノー著・有田忠郎訳『生ける潮の水先案内人』……………	阿 河 雄 二 郎…三	(四八二)
ジュール・ミシュレ著・大野一郎訳『民衆』……………	中 谷 博 幸…四	(六三七)
E・W・モンター著・中村賢二郎・砂原教男訳『カルヴァン時代のジュネーヴ』……………	江 川 志 を り…四	(六三八)
小池滋著『ロンドン——ほんの百年前の物語——』……………		

L A 研究センター発行『L A 研究』四号・六号……………	青木芳夫	四	(六三九)
F・レリーヒ著・魚住昌良・小倉欣一共訳『中世ヨーロッパ都市と市民文化』……………	服部良久	五	(七八七)
C・V・ウッドワード著・清水博・長田豊臣・有賀貞訳 『アメリカ人種差別の歴史』……………	横山良	五	(七八八)
後藤陽一編『瀬戸内海地域の史的展開』……………	田中誠	六	(九三九)
大高順雄・福井秀加編『Apocalypsis Anglo-Normande』……………	鈴木利章	六	(九四一)
Jaroslav Folda, <i>Crusader Manuscript Illumination at Saint-Jean d'Acre, 1275-1291</i> ……………	八塚春児	六	(九四二)
Bernardo Sepúlveda Amor et al., <i>Las empresas transnacionales en México</i> ……………	青木芳夫	六	(九四三)
ルーミー著・井筒俊彦訳・解説『ルーミー語録』……………	新谷英治	六	(九四四)
【会 告】			
昭和五二年度史学研究会大会報告ならびに秋季定例理事会・評議員会の報告……………		一	(一七〇)
受贈図書報告……………		三	(四七九)
受贈図書報告……………		五	(七八六)
春季定例理事会・評議員会報告……………		五	(七九〇)
昭和五三年度史学研究会大会・総会のお知らせ……………		五	(七九一)
受贈図書報告……………		六	(九四六)